

広
報

おいらせ

Public
Relations
July
2012
No.89

7

一球入魂

必ず抑える

上北郡総合体育大会 6月2日に行われた野球競技。おいらせ町対横浜町戦。5回裏2アウト、ランナー2、3塁の場面、4番打者を相手に力投する市村宣哉投手。ピンチを乗り越って完投し、チームの勝利に大きく貢献した。



CONTENTS — 目次 —

- 02 Special Topics 上北郡総合体育大会
- 03 Oirase Topics まちの話題
- 06 Special Topics おいらせ町・六戸町中学生海外派遣研修報告会
- 10 Monthly Oirase Information ～7月のお知らせ～
- 28 ZoomUp — 齋藤トシさん —

▶▶▶ May.22-2012

生 ■消防救助訓練記録会
命・財産を守るために日々鍛錬



おいらせ消防署（田中正二署長）は、5月22日、おいらせ消防署で全国消防競技大会に向け消防救助訓練記録会を行いました。これは火災時の迅速な消火活動に役立てるための訓練として毎年行っています。競技内容はロープを渡って救助する「ロープブリッジ」や、早くはしごを登る「はしご登はん」などスピードや正確性を求めるもので、消防士たちは幼年消防クラブのおおぞら・菜の花両保育園児の声援を受け、本番さながらに真剣に取り組んでいました。

◀子どもたちの声援を受け、はしご登はんに向かう北向裕樹士長（中央）

▶▶▶ May.28-2012

現 ■24年度廃棄物減量等推進員委嘱交付式
状を理解し、ノウハウを学ぶ



町は、5月28日、廃棄物減量等推進員への委嘱状の交付式と業務説明会が町民交流センターで行なわれ、推進員114人に委嘱状を交付しました。各町内会から推薦された推進員が居住地区周辺のゴミステーションの管理やゴミ出しを行う人たちに対し、ゴミ出しルールの徹底や指導を行う業務を担い、2年間活動することとなっています。

当日は町担当者から業務遂行に当たっての注意事項や基本的な分別の確認などの説明を受け、参加した推進員たちは活動に向けて認識を共有していました。

◀町長から代表で委嘱状を受ける小向隆悦推進員（四丁目）

▶▶▶ Jun.02-2012

通 ■百石小学校花植え作業
学路の景観を維持したい

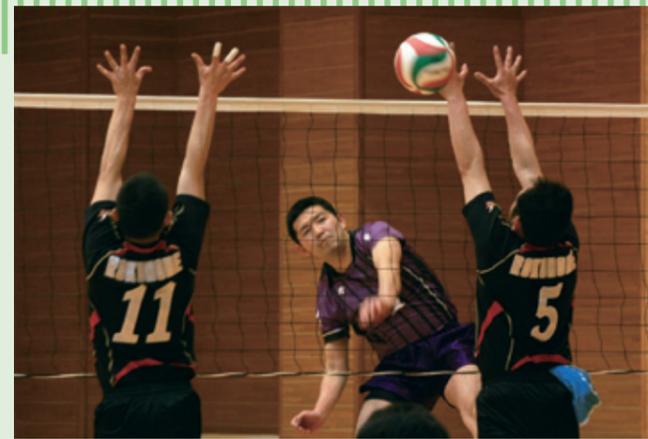


百石小学校 PTA（小向光洋会長）は、6月2日の早朝、PTAの保護者、小学生、藤ヶ森町内会の老人クラブなど合わせて130人で百石小学校前の県道沿い約500m間の歩道で花植え作業を行いました。

これはPTAの主催事業で今年で3年目。小学校前の県道の整備事業の一環で行われました。参加者たちは花の苗840本を手分けして植え、早朝からの作業にさわやかな汗を流していました。

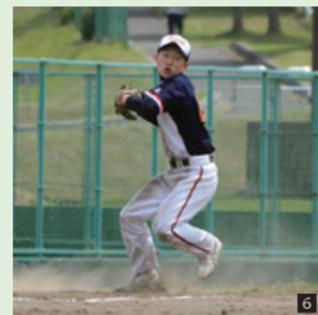
小向会長は「景観を維持するために継続して行いたい」と話していました。

◀もくもくと花の苗を植える参加者たち



出場した選手たち

懸命なプレーで
観客たちに
感動を与えました



出場町村の総合順位

順位	出場町村	総合点
優勝	東北町	72
2	七戸町	55
3	六ヶ所村	47
3	野辺地町	47
5	おいらせ町	44
6	六戸町	29
7	横浜町	9

上位入賞した本町の種目

種目	順位
陸上競技（総合）	3位
バレーボール(男)	優勝
軟式野球	3位
バスケットボール(男)	3位
ソフトボール(男)	2位
卓球(女)	3位
家庭婦人バレー	優勝
ソフトテニス	3位
サッカー	3位
ボウリング	優勝

資料提供◎町体育協会



1【男子バレー】相手のブロックをかわしスパイクを決める袴田隆博選手（中央）2【ソフトボール】ピッチャーの甘い球を狙う沢野光幸選手3【男子サッカー】華麗なドリブルで果敢にゴールに迫る谷地亮祐選手（右）4【ソフトテニス】強烈なストレートを返す木村真人選手5【グラウンドゴルフ】ゴールをめがけナイスショットの田畑トシエ選手6【野球】ゴロを軽快にさばく出町隼太選手7【陸上競技】男子200m×4リレー。袴田将太選手から小山聡選手へバトンリレー8【ゲートボール】慎重にゲートを狙う地葉みつ選手9【卓球男子】狙い通りのスマッシュを決める根城敬選手10【卓球女子】狙い通りのレシーブを返す堤和子選手11【バスケットボール】取り囲む相手選手をかわしゴールを狙う小向葵選手（中央）12【ボウリング】個々の能力を発揮し見事優勝を決めた13【家庭婦人バレー】見事優勝を飾った選手たち

▶▶▶ Jun.15-2012

■父の日キャンペーン
日 頃の労苦ねぎらい花束を贈呈



町連合婦人会（種市 恭子会長）は、6月15日に成田町長を訪問しました。例年、町婦人会では、町長の日頃の労をねぎらい「父の日キャンペーン」として花束の贈呈を行っています。
花束を受け取った成田町長は、「婦人会の皆様には、日頃から町の様々な行事等で活躍していただき大変感謝しています。」と笑顔で応えていました。

◀花束を手にする町長と婦人会員たち

▶▶▶ Jun.16-2012

■親子で少林寺拳法教室
肉 体と心を鍛える少林寺拳法



木内々小学校の5年生の親子は、6月16日、みちのく下田道院拳友会（北向 勉 代表）を講師に招き、5学年親子レクリエーションとして、少林寺拳法教室を木内々小学校体育館で行いました。
参加した児童や保護者たちは、動きの基本や生活に活かせる護身術の技、演舞などを学んでいました。「突き」や「蹴り」など、普段行わない不慣れな体の動きに戸惑いながらも、楽しみながら笑顔でカラダを動かしていました。

◀指導者に蹴りの指導を受け、楽しみながら学ぶ子どもたち

▶▶▶ Jun.16-2012

■サツキ・盆栽展
美 しい花々に来場者の目は釘付け



サツキ・盆栽展は6月16、17日の両日、中央公民館で開かれ、終日多くのファンが訪れました。会場には盆栽愛好会の会員たち16人が愛情込めて育てたサツキや盆栽など、130鉢が所狭しと展示されました。
会場に展示された白・赤・ピンクのかれんなサツキと盆栽に、愛好家たちが足を止め、その姿に見入っていました。

◀出展者の豊野竹男さん（秋堂）から説明を受ける来場者

▶▶▶ Jun.07-2012

■消防署へマップ配布
緊 急時の一助になれば



古間木山連合町内会（福原 仁一 会長）は、6月7日、おいらせ消防署を訪れ、緊急時連絡マップを手渡しました。消防車や救急車などの緊急車両が古間木山地区（住吉町・若葉・緑ヶ丘・青葉）への出勤時、場所を特定しにくかったことを経緯に、古間木山地区では周辺の主要道路10本に名称や番号をつけた看板を設置しています。その看板が目標を特定する一助になるのではと期待しており、通報の手引きを町内の毎戸に配布しました。
福原会長は「まずは地域への意識づけ。活用はこれからの課題です」と話していました。

◀マップを広げ消防署員へ説明する福原会長（左）たち

▶▶▶ Jun.08-2012

■間木堤へのマコモ移植作業
間 木堤を支える環境づくり



町観光協会（馬場 正治 会長）は6月8日、間木堤にマコモを植栽しました。当日は13人の会員が作業に臨み、汗を流しました。
この作業はハクチョウの飛来数増加と餌付けに頼らない自然餌確保を目的として行われています。例年設置している木枠を使った「マコモボックス」を改良し、今回はマコモをスギの皮で包んでロール状にし、人工浮島にしました。
考案者の蛭名幸政さん（曙）と楢山忠さん（間木）は「マコモはきっと根付くはず」と自信を見せていました。

◀マコモロールを設置する観光協会員たち

▶▶▶ Jun.13-2012

■町商工会アジサイ移植作業
い ちよう公園の見所に



町商工会（木村 雅行 会長、三村 良七 工業部会長）は、6月13日、いちよう公園のアジサイ移植作業を行いました。当日は、会員の23事業所44人が参加し、自由の女神周辺のアジサイを株分けし根岸堤の外周に植える作業や遊歩道の枝切りなどを行いました。この作業は長年継続して行っている事業で今年で31年目を迎えます。
根岸堤の外周にはアジサイ875本が植えられており、今回の作業で1,000本に到達するように行いました。参加者たちは花が咲いた情景を思い浮かべながら1本1本丁寧に植えていました。

◀遊歩道にアジサイを移植する会員たち

A Relation ship Starts with Smile

～笑顔で友好をふかめよう～

おいらせ町・六戸町中学生海外派遣研修

4月26日～5月4日

おいらせ町・六戸町教育委員会は、4月26日から5月4日までの期間、中学生をアメリカ合衆国メイン州へ派遣しました。おいらせ町からは8人の生徒が参加しました。生徒たちは言語や文化の違いを肌で感じ、大きな思い出を刻んできました。

この体験は大きな大きな「宝物」
心に刻んで未来へ羽ばたきます



▲シャプリミドルスクールの生徒と海外派遣団員たち

積極的に行動できた

はじめてホストファミリーに会った時はまともに話せませんでしたが、話しかけてくれたことで少し安心しました。日本からのお土産をととても喜んでくれて一緒に日本語を書いたり、カードゲームをしたりしたことで、だいぶ仲良くなりました。シャプリミドルスクールで行った日本文化の紹介は緊張しましたが、きちんと発表することができました。先生方や生徒の皆さんの協力もあり、とてもよい発表になったと思います。

アメリカに行ったことによって日本のことが詳しくなり、日本のいい所をたくさん知ることが出来たと思います。これからもっと英語を勉強してまたいつかアメリカに行きたいです。

Abe Sayaka

阿部 沙也佳さん
(木ノ下中3年)



日本への関心にびっくり

アメリカに着いたばかりの時は全くと言っていいほど英語を聞き取れませんでした。何度か言ってもらったりジェスチャーを交えたりする事で、コミュニケーションをとることができ、帰るまでには多少英語の雰囲気になれました。シャプリミドルスクールの生徒との交流では、自分の名前を日本語でどうやって書くのかと言う質問が多かったです。私は思っている以上に日本語に興味を持っている人がいて、びっくりすると同時にうれしかったです。研修は一週間という短い時間でしたがとても楽しく、濃密な時間を過ごせたと思います。それだけに別れは惜しかったです。今でも連絡を取り合っているの、いつか会える機会を楽しみにしています。そしてそれまでに英語を勉強したいです。

Abe Yuuna

阿部 由奈さん
(木ノ下中3年)



日米それぞれの良さを発見

ホストファミリーと話す時は自分の言いたいことがうまく伝わらない時の方が多くてとても大変でしたが、一生懸命ジェスチャーや辞書を使って伝えることができ、自分から話しかけて会話が出来る時はすごくうれしかったです。

本当に短い時間でしたが、その短い時間の中でコミュニケーション力や積極性、アメリカに行ったからこそわかる日本の良さ、アメリカの良さをいろんな面でたくさん発見したくさん学ぶことができました。この9日間は海外派遣を通してでなければ、味わえないような経験ばかりをさせてもらいました。この経験を活かし、これからの生活にしっかりと役立てていきたいです。

Kohiruimaki Haruka

小比類巻 春香さん
(百石中3年)



自分がとても成長できたと思っています。キタリー町での経験を通して、私は今まで以上に英語を勉強したいと思いました。私はもう一つの家族のことと、たくさんの友達を絶対に忘れません。またいつかアメリカに行き、きちんと言えなかったお礼を言いたいです。

またみんなに会いたい

私がホームステイした家族は大家族でとてもにぎやかな家庭でした。休日は外で遊んだり、買い物に連れて行ってもらい、現地で食べたハンバーガーやロブスターの大きさにとても驚きました。住んでいる所が違ったり言葉が違っていても、人と人は分かり合えるものだと思います。言葉が分からずとまどってしまったこともあったけれど、

自分はとても成長できたと思っています。キタリー町での経験を通して、私は今まで以上に英語を勉強したいと思いました。

私はもう一つの家族のことと、たくさんの友達を絶対に忘れません。またいつかアメリカに行き、きちんと言えなかったお礼を言いたいです。

Sone Ayano

曾根 綾乃さん
(百石中2年)



Fujimoto Yuuna

藤本 由奈さん
(百石中3年)



楽しかったホームステイ

私はこの海外派遣でたくさんのことを学ぶことができました。自分がしたことないことをたくさんできたし、なによりホストファミリーがとてもいい人達で、とても良い時間を過ごすことができました。

ペアの女の子ともどんどん仲良くなって行って、言葉は違ってても、心は通じ合うことができるんだなと思いました。

時間が過ぎるのはあっという間で、別れは辛かったけれど、また会えることができると信じています。

私は海外派遣で学んだことをこれからの生活に活かしていきたいです。アメリカでの経験はとても貴重でした。

Chiba Tatsuya

千葉 達也さん
(下田中2年)



将来キタリーに住みたい

訪問したキタリー町はニューヨークの華やかさとは違い、自然のあふれる豊かな町でした。シャプリミドルスクールでの授業体験では日本と違う点がたくさんあり、1人1台パソコンを持ちノート代わりに使うこと、教科ごとに授業を受ける生徒が違うこと、授業を受ける前に予習をし授業を受けることで、文化の違いを認識しました。

この海外派遣でアメリカの生活スタイルや授業スタイル、キタリーの魅力に触れることができ、「将来キタリーに住みたいなあ」と思いました。また、ホストファミリーとして良くてくれたヘンリーが8月2日から6日まで僕の家に来るので、日本でとても楽しい体験をさせてあげたいです。

人の温かさを感じた

私のホストファミリーは、英語を理解できず困っている私にパソコンやジェスチャーなどで説明してくれました。そのおかげで何の心配も無く楽しい日々を過ごすことができました。ホストファミリーの子のおばあちゃんの家に行った時、手作りのブランケットや小物などプレゼントを用意し歓迎してくれたことがとてもうれしかったです。

シャプリミドルスクールでは「夜のダンスパーティ」や「授業の合間にスナック菓子を食べる」など驚くことができました。文化の違いがたくさんありましたが、アメリカで出会った人のやさしさは日本と変わりませんでした。これからもっと英語を勉強します。そして、ホストファミリーにまた会いたいです。

Takayama Saki

高山 咲希さん
(木ノ下中3年)



日米の違いを経験できた

アメリカと日本の授業の仕方は、それぞれに良い点があると思いました。アメリカでは授業中に立って歩いたりお菓子を食べたりと、もう少しルールが必要だと感じました。

ホームステイではたくさん体験をし、全身でアメリカを感じる事ができました。

私が一番不安だった英会話も、いざアメリカに行くと、全く不安はなくなり、自分が伝えたいことがあればそれをジェスチャーや単語だけでも言ってみたら、ホームステイがますます楽しくなりました。このような貴重な体験ができたことに感謝し、これからもっと英語の勉強に力を入れていきたいです。そしていつか英語を使えるかっこいい大人になりたいです。

Kameyama Kiki

亀山 希樹さん
(木ノ下中3年)



大津波を想定した全校避難訓練

in 百石小学校

～ 本番は練習のつもりで 練習は本番のつもりで ～

おいらせ町立百石小学校（水口宏校長）と県立百石高等学校（小野崎龍一校長）は、地震による津波発生時の避難協定を締結しています。地震時に大津波が発生する可能性がある場合、より高い場所に避難することを目的としているものです。

百石小学校では、6月1日、万が一に備えて全校児童が速やかに避難できるようにするために、津波被害を想定した避難訓練を行いました。

「地震が発生しました。児童たちはすみやかに机の下に隠れてください。静まり返った校内に放送が流れます。地震が収まったのを確認し、児童たちは速やかに整列。365人の児童たちは先生の

後に付いて小学校から約700m離れた県立百石高校を目指して移動。避難訓練中は「おはしも（押さない・走らない・しゃべらない・戻らない）」を守って静かに真剣に避難していました。避難時間は開始から16分で完了。避難後、水口校長は「大きい地震がきたら津波が来ると強く思ってください。高いところに逃げるといことが大切です。『本番は練習のつもりで、練習は本番のつもりで』をいつも心掛けましょう」と児童たちに話しました。

今回の避難訓練は全校児童、先生たち初めての取り組み。水口校長は「この訓練を活かしながら、高校と連携し定期的に実施していきたい。」と話していました。



1



2

おおぞら保育園避難訓練

津波を想定した避難訓練「地域での連携・避難方法の違い・内外の危険箇所を確認」といった園の目標を達成できました。また、園児たちも集中力を切らさずに頑張りました。

おおぞら保育園（袴田恵子園長）は、6月11日、地震による大津波を想定し、近隣の高い建物であるタケダスポーツ下田店（加藤修店長）に避難する訓練を行いました。訓練は昨年引き続き2回目、前回の課題となった「迅速な避難」を目標として行いました。

園児たち118人は、先生の後に付き速やかに行動開始。タケダスポーツの非常階段を使い4階まで駆け上がりました。終了後、袴田園長は「避難訓練は大事なので忘れないでください」と園児たちに重要な話を話していました。また、加藤店長は「園と連携し、今後も継続して協力していきたい」と話していました。

- 1 タケダスポーツに向かって避難開始。
- 2 非常階段で建物の屋上へ
- 3 終了後の店長からのお話し

安心できる避難所を開設するために

男女共同参画地域防災体制づくり事業 第1回ワークショップを開催しました

県とおいらせ町が6月1日、男女共同参画の視点から、災害時における避難所体制を考えるワークショップを役場本庁舎で行いました。この事業では、阪神淡路大震災を経験し災害ボランティア活動を通じて災害に強い街づくりをアドバイスしているNPO法人サクラネット代表の石井布紀子さんを講師に迎えて、震災における災害弱者を考えると、避難所生活での男女それぞれの視点で生活のしやすさを考えるよい機会となりました。町内会や関係機関の代表など13人が参加し、ワークショップではさまざまな意見が出され、支援の可能性を探る議論となりました。

このワークショップは10月までに5回開催し、話し合いの内容を青森県が集約、各市町村にパンフレットとして配布することとしています。



1

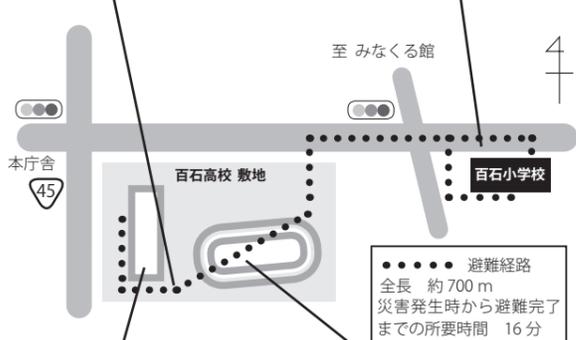


2

- 1 ワークショップでは活発な意見を交換
- 2 阪神淡路大震災や東日本大震災での避難所生活の問題点を講義

避難経路

- ▼1年生が6年生と一緒に行動
- ▼正面玄関を出て高校方面へと向かう



▲全校児童が百石高校3階の通路へ避難 ▲グラウンドを横切って校舎へ向かう

避難訓練を終えて



避難訓練終了後、各クラスで行った訓練を振り返っていました。1年竹組では担任の久慈有香先生のお話を真剣に聞き、災害の怖さや訓練の重要性を学んでいました。子どもたちは改めて訓練の大切さを実感していたようです。



佐藤洋天くん（1年竹組）
6年生と一緒に安心してできてうれしかったです。



久保凜華さん（1年竹組）
本当に津波が来ると思って不安になりました。

ありがとうございます

Giving Doll (ギビングドール)

被災地の子どもたちへ遠方からのおくりもの

おいらせ町に住むフランクダグラス・由香夫妻の母親である米国オハイオ州在住のナンシーさんが、被災地の子どもたちへ役立ててほしいとおいらせ町に手作り人形24体を寄贈しました。6月7日、ナンシーさんの善意を町内沿岸地域の4保育園（川口・深沢・一川目・二川目）に6体ずつ町長が代理で手渡しました。受け取った子どもたちはみんな笑顔。保育園で仲良く使うことを約束していました。

併せて、京都洛中ロータリークラブ（京都府）から、名産チョコレート100箱をいただき、各保育園へ寄贈しています。



1



2

- 1 「大切に使います」笑顔の川口保育園児たち
- 2 町長から園児たちへ人形をプレゼント

【介護保険料】

平成24年度から平成26年度までの65歳以上の第1号被保険者介護保険料は、制度改正による負担割合の引き上げや介護報酬の改定（1.2%増）による3年間の介護費用の見込みなどを基に、基準月額5,610円（30円の引き上げ）となりました。また、国が勤める応能負担に基づき、6段階制から8段階制としました。町民の皆様にはご負担をおかけいたしますが、介護を必要とする方に安定した介護サービスを提供するためご理解をお願いいたします。

■平成23年度まで

所得段階	年間保険料 (月額平均保険料)
第1段階	33,480円 (2,790円)
第2段階	33,480円 (2,790円)
第3段階	50,220円 (4,185円)
第4段階	66,960円 (5,580円)
第5段階	83,700円 (6,975円)
第6段階	100,440円 (8,370円)

■平成24年度から26年度まで

所得段階	所得段階の説明	年間保険料 (月額平均保険料)	保険料率
第1段階	生活保護受給者・老齢福祉年金受給者で、世帯全員が町民税非課税	33,660円 (2,805円)	基準額×0.50
第2段階	世帯全員が町民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下	33,660円 (2,805円)	基準額×0.50
第3段階	世帯全員が町民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円超120万円以下	50,490円 (4,207円)	基準額×0.75
第4段階	世帯全員が町民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円超	53,856円 (4,488円)	基準額×0.80
第5段階	世帯の誰かに町民税が課税されているが、本人は町民税非課税	67,320円 (5,610円)	基準額
第6段階	本人が町民税課税で、前年の合計所得金額が190万円未満	84,150円 (7,012円)	基準額×1.25
第7段階	本人が町民税課税で、前年の合計所得金額が190万円以上350万円未満	100,980円 (8,415円)	基準額×1.50
第8段階	本人が町民税課税で、前年の合計所得金額が350万円以上	117,810円 (9,817円)	基準額×1.75

介護保険料の納め方

65歳以上の第1号被保険者の介護保険料は、「65歳の誕生日の前日」の属する月からかかります。保険料の納め方には、年金から自動的に差し引く「特別徴収」と、口座振替や納入通知書により金融機関等で納付する「普通徴収」があります。原則として「特別徴収」で納付することとなりますが、次の①～④に該当する場合は、「普通徴収」となります。

- ① 特別徴収の対象となる年金の年額が18万円未満の場合
- ② 65歳になった約半年から1年の間
- ③ 他市町村から転入してきたとき
- ④ その他の事情により特別徴収ができない場合

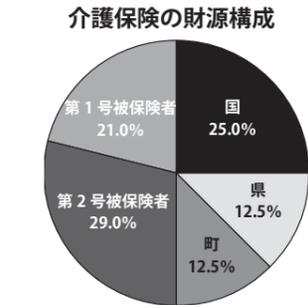
加齢や疾病により介護が必要になっても、尊厳を維持し、持っている能力に応じて自立した生活を送れるよう、高齢者の介護を社会全体で支える制度として、平成12年度に介護保険制度がスタートしました。

高齢化を背景とした介護を必要とする要介護認定者の増加や、デイサービスなどの介護保険サービスの定着により、介護保険給付費は年々増加し介護保険料も上昇しています。

介護保険サービスの内容や介護保険料は3年ごとに見直しすることとされており、平成24年度から平成26年度までを期間とした第5期介護保険事業計画・高齢者福祉計画を策定し、介護保険料が見直しされました。

介護を必要とする要介護認定者が増えています

当町の高齢者人口は年々増加しており、平成22年4月に高齢化率が初めて20%を超え、町民の5人に1人が高齢者となっています。平成24年4月の高齢化率は20.9%となっており、今後も高齢化率は上昇することが見込まれ、平成26年度

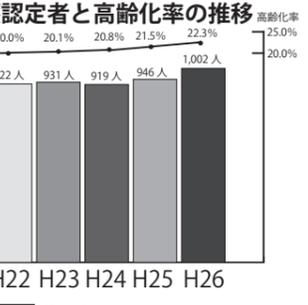


介護保険はみんなを支えています

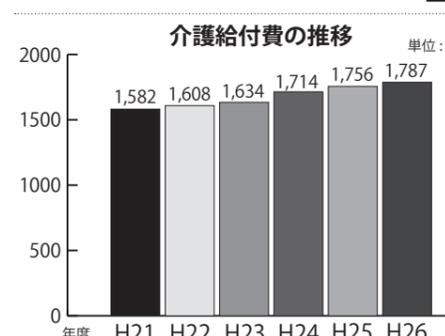
介護保険にかかる費用のうち、半分は被保険者の方々が支払う介護保険料でまかっています。平成24年度から平成26年度までは、制度改正により65歳以上の第1号被保険者の負担割合が引き上げられ21%に、40歳以上65歳未満の第2号被保険者が29%の保険料負担となります。

介護保険にかかる費用が増え、介護保険料の上昇につながっています

介護を必要とする要介護認定者の増加や介護サービスの定着により介護保険にかかる費用も年々増加する



には22.3%、平成29年度には町民の4人に1人が高齢者となる25%に達すると見込まれています。介護を必要とする要介護認定者数についても、毎年増加が見込まれ、平成26年度には要介護認定者数が1,000人を超え、高齢者の5人に1人が要介護認定者になると見込まれています。また、これに伴い、介護保険にかかる費用も増加する見込みとなっています。



見込みとなっています。費用の増加は介護保険料の上昇につながるから、利用者は適切な介護サービスの利用が求められています。自分でできることまで介護サービスに頼るのではなく、利用者自身や介護者の状態、家庭環境を把握した上で、本当に必要な介護サービスを利用しましょう。

町では、適切な介護サービスを推進するため、新たに要介護認定となった方などのケアプラン[※]を確認させていただき、制度の周知や介護サービスについての助言を行っていますので、ご協力よろしくお願いたします。



▲介護予防教室の様子

元気高齢者でいるために

年齢を重ねても元気でいきいきと生活し、介護を必要としない「元気高齢者」が増えることを願って、町では様々な介護予防教室を開催しています。生活にまだ支障の出ない今だからこそ、介護予防教室への参加が効果的な方々を重点的にお誘いしています。参加が望ましい高齢者を絞り込むために65歳以上の方々に簡単な日常生活アンケートを実施し、後日改めて介護予防教室の詳細をご案内いたしますので、積極的な参加をお願いいたします。介護予防教室の詳細については、地域包括支援センターへお問い合わせください。

※ケアプラン：介護サービス等を利用していく上での計画書

介護保険 INFORMATION

利用者の負担を減らせます

File 1 高額介護（予防）サービス費

介護保険サービス利用者の負担額が著しく高額になった場合、利用者負担額から負担限度額を引いた金額を支給します。申請が必要です。

●所得区分ごとの負担限度額

所得区分	負担限度額
生活保護受給者	個人 15,000円
町民税世帯非課税 [*]	世帯 24,600円
①合計所得金額+課税年金収入=80万円以下	個人 15,000円
②老齢福祉年金受給者	個人 15,000円
いずれにも当てはまらない場合	世帯 37,200円

*1世帯全員が町民税を納めなくてもよい世帯

●所得区分ごとの負担限度額

1カ月の利用者負担額（同世帯に複数の利用者がある場合は世帯合計額）が上記の限度を越えたときは、印鑑と被保険者名義の通帳を持参し、窓口で申請してください。初回申請すれば、翌以降に対象になった場合は指定口座へ支給額を振り込みます。

File 2 特定入所者介護（予防）サービス費

介護保険施設などの居住費や食費は、全額個人負担が原則です。しかし低所得者の施設利用を支えるために、利用者負担段階が4段階に設定されています。1～3段階の人は、申請すると負担額を軽減できます。

●居住費・食費の利用者段階

段階	対象要件	1日の減額割合
1	①町民税世帯非課税の老齢福祉年金受給者 ②生活保護受給者	1,380円⇒300円
2	町民税世帯非課税で、合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円以下の人	1,380円⇒390円
3	町民税世帯非課税で、第2段階に該当しない人	1,380円⇒650円
4	上記のいずれにも該当しない町民税非課税世帯（本人課税）	1,380円

●減額認定の有効期限

申請した月の初日から毎年6月30日までです。減額認定の継続を希望する人は、申請が必要です。

●負担限度額認定申請の方法

介護保険施設（特別養護老人ホームなど）や短期入所介護事業所（ショートステイ）を利用する場合は、窓口で申請してください。印鑑が必要です。

●介護福祉課 ☎ 0178 56 4705

後期高齢者医療制度

平成20年度から始まった後期高齢者医療制度は、75歳以上のすべての方及び65歳以上75歳未満で一定の障害があると認定された方が加入することになります。

この制度では、青森県内すべての市町村で組織する「青森県後期高齢者医療広域連合」が保険者となり、保険料の決定、医療の給付などを行い、医療保険制度を運営します。

おいらせ町は、保険料の徴収や、各種申請・届け出の受付、保険証等の引渡しなどの窓口業務を行います。

●医療費

医療機関での自己負担割合は、一般・低所得世帯の方は1割、現役並み所得世帯の方は3割となります。

●後期高齢者医療被保険者証の変更

23年中の所得状況で、医療費の負担割合が変わる人へのみ、8月から使う新しい保険証を7月中旬に郵送します。古い保険証は環境保健課か町民課へ返却してください。

●後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証

この認定証を医療機関窓口に掲示すれば、自己負担限度額と食事代が減額されます。

①交付対象者

(1) 低所得区分Ⅰ該当者
世帯員全員が住民税非課税で、

②申請に必要なもの

- (1) 後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定申請書
- (2) 印鑑
- (3) 被保険者証

③申請場所

環境保健課、町民課
現在使っている認定証の有効期限は7月31日までです。引き続き低所得者Ⅰ・Ⅱと判定された人には、新しい認定証が交付されます。更新手続きの必要はありません。

●限度額・負担額

所得区分	負担割合	自己負担限度額(月額)		1食あたりの食事代
		外来	外来+入院	
現役並み	3割	44,000円	*1	260円
一般	1割	12,000円	44,400円	160円または210円*2
低所得Ⅱ		8,000円	24,600円	
低所得Ⅰ			15,000円	

*1◎ [80,100円+ (医療費-267,000円) × 0.01] の額。過去1年間で4回目以降は44,000円です *2◎過去1年の入院期間が90日以下なら210円、90日を越えれば160円です

●保険料

被保険者お一人おひとりに保険料を納めていただくこととなります。保険料の額は、均等割額と所得割額の合計額となります。なお賦課限度額は55万円となります。保険料Ⅱ均等割額40,514円+被保険者の所得(前年)×所得割率7.41%

※被保険者とは、後期高齢者医療に加入している方です。

※被保険者の所得とは、総所得金額等から基礎控除額(33万円)を差し引いた額となります。

※所得が少ない人や被用者保険の被扶養者であった人には軽減措置があります。

●保険料の納め方

保険料の納め方には、年金から自動的に差し引きする「特別徴収」と、口座振替や納入通知書により金融機関等で納付する「普通徴収」があります。原則として「特別徴収」で納付することとなりますが、次の①～⑤に該当する場合は、「普通徴収」となります。

- ① 特別徴収の対象となる年金の年額が18万円未満の場合
- ② 介護保険料と後期高齢者医療保険料の合算額が年金額の2分の1を超えている場合
- ③ 75歳になった約半年から1年の間
- ④ 他市町村から転入してきたとき
- ⑤ その他の事情により特別徴収ができない場合

●医療機関等の窓口負担及び保険料の減免等について

天災その他特別の事情で、医療機関等の窓口負担や、保険料を支払うことが著しく困難になった場合は、申請により減免等を受けられることがありますので、お早めにご相談ください。



健康診査を受けましょう

健康づくりや生活習慣病の早期発見のため、健康診査を生かしましょう。健康診査は1年に1回無料で受診できます。(がん検診等と併せて健康診査を受診する際は、別途、費用がかかります。)

問い合わせ

(保険証・申請のこと) 環境保健課 ☎ 0178 4218
(保険料のこと) 税務課 ☎ 0178 4704
青森県後期高齢者広域連合 ☎ 017-721-3821

国民健康保険税

誰もが安心して医療を受けられるよう、みんなで助け合うのが国民健康保険(以下「国保」)です。今年度の税率は昨年度と変わりません。

国保税の税率・税額

	医療分 (0～74歳)	後期高齢者支援分 (0～74歳)	介護分 (40～64歳)
所得割*1	6.3%	1.9%	1.6%
資産割*2	36%	9.2%	8.2%
均等割*3	¥27,200	¥7,600	¥9,200
平等割*4	¥32,200	¥9,300	¥6,200
課税限度額	¥510,000	¥140,000	¥120,000

Keyword

- *1 所得割◎世帯加入者の(前年所得-33万円)×税率
- *2 資産割◎世帯加入者の固定資産税×税率
- *3 均等割◎世帯加入者×均等割
- *4 平等割◎一世帯あたりの金額

離職者の国保税軽減措置

対象は65歳未満の人のうち倒産や解雇などで離職した「雇用保険の特定受給資格者」・「雇止めなどで離職した「雇用保険の特定理由離職者」として失業等給付を受ける人です。

●軽減内容 前年の給与所得を3割とみなします。

●軽減期間 離職した次の日から翌年度末までです。届

け出が遅れた場合でも、さかのぼって軽減を受けられます。軽減を受けるためには届け出が必要です。

●持ち物 雇用保険受給資格者証

●問い合わせ 税務課 ☎ 0178 4704

各種認定証の手続き

70歳以上の国保加入者

●国保の高齢受給者証が更新
70歳から74歳までの国保加入者の高齢受給者証は、7月31日に有効期限が切れます。新しい受給者証を7月中に送付します。

●国保の限度額適用・標準負担額減額認定証が更新
70歳から74歳までの国保の方で、「低所得者Ⅰ」または「低所得者Ⅱ」の該当者へ交付される限度額適用・

標準負担額減額認定証は、7月31日で有効期限が切れます。

70歳未満の国保加入者

入院・外来で医療費が高額になる場合、認定証を医療機関へ提示すれば、支払い額は

標準負担額減額認定証は、7月31日で有効期限が切れます。

新しい認定証の交付には申請手続きが必要です。対象者には申請書を送付します。8月1日◎から受け付けます。

●負担割合 自己負担割合などは、新年度の課税状況で計算します。

	日程	会場
夜間納税相談 [17:00-20:00]	3日◎	本庁舎(税務課)
	17日◎	
	10日◎	
*休日納税相談 [8:30-17:00]	24日◎	(分庁サービス課)
	1日◎	本庁舎(税務課)



国税務課 ☎ 0178 4704

日中お仕事などで税金の納付や相談が困難な皆さんを対象に、夜間と休日に納税相談日を設けております。

開設時間内であれば各種税金を納めることができます。お気軽にご利用ください。

- 7月2日は町・県民税(1期)
7月31日は固定資産税(2期)・国保税(1期)・介護保険料(1期)・後期高齢者医療保険料(1期)の納期限です。忘れずに納めましょう。
- 口座振替にすると手間が掛からず、納め忘れありません

*高齢者や障がい者など、体が不自由な方で、どうしても金融機関や役場窓口などで税金を納められない方へは自宅訪問します。

24年度町職員(25年4月採用予定)採用試験(中級・初級)を実施します



- ※上級試験申込みは終了しました
- 採用予定
 - 一般行政職/若干名
 - 一般行政職(身体障がい者)/若干名
 - 試験の種類 中級試験(短大・専門学校卒程度) 初級試験(高校卒程度)
 - 受験資格
 - 昭和52年4月2日から平成7年4月1日までに生まれ、高等学校以上を卒業(平成25年3月卒業見込みを含む)し、活字印刷文の出題に対応できる人
 - [身体障がい者] 身体障害者手帳の交付を受けている人のうち、自分自身で通勤可能で、介護なしで職務を遂行できる人
 - 次の方は受験できません。▶日本国籍を有しない人▶成年被後見人または被保佐人▶禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの人▶おいらせ町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人▶日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、または加入した人

- 1次試験日 9月16日⑥
- 受験申込用紙の交付 7月2日⑥から役場総務課で交付します。町ホームページからもダウンロードできます。その場合、申込用紙は両面印刷してください。郵送希望の場合「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、80円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒(長形3号)を同封してください。受験申込書は分庁サービス課でも交付します。ただし提出先は総務課です。
- 受付期間 7月2日⑥から7月27日⑩までです。ただし土日、祝日は除きます。受付時間は8時15分から17時までです。郵送の場合、7月27日⑩までの消印があるものに限り受け付けます。
- 提出書類
 - 職員採用試験申込書(備え付けのもの)
 - 卒業(見込み)証明書
 - 顔写真2枚(受験前3カ月以内に撮影したものを準備してください。うち1枚は申込書に貼り付けてください。写真のサイズは縦4cm、横3cmです)
 - [身体障がい者] 身体障害者手帳の写し
- 問い合わせ ☎ 039-2192
 青森県上北郡おいらせ町中下田135の2
 おいらせ町役場 総務課人事係
 ☎ 0178 ⑤ 2166 FAX 0178 ⑤ 4364

国民健康保険おいらせ病院 24年度看護師(25年4月採用予定)採用試験を実施します



- 採用予定
 - 看護師/若干名
- 受験資格 現に資格を有する人、または平成25年6月までに資格取得見込みの人で、昭和48年4月2日以降に出生された人(日本国籍を有し、活字印刷文の出題に対応できる人に限ります。)
- 提出書類
 - 受験申込書(所定のもの) 1部 ※町ホームページからダウンロードできます。
 - 資格免許証の写し 1部
 - 卒業見込み証明書(在学中の方) 1部
- 試験期日及び場所
 - 日時 後日通知予定
 - 場所 国民健康保険おいらせ病院
- 勤務条件
 - 勤務体制 三交替勤務(4週8休)
 - 給与 おいらせ町職員の給与条例による。
 - 休暇等 おいらせ町休暇等に関する条例による。
- 受付期間 7月2日⑥~7月27日⑩
 (提出書類は、申込み先まで持参又は郵送してください。郵送の場合は、当日の消印まで有効です。)
- 問合せ・申込み先 ☎ 039-2225
 青森県上北郡おいらせ町上明堂1-1
 国民健康保険おいらせ病院事務局 人事係
 ☎ 0178 ② 3111 (内線10番)

おいらせ町職員人事異動

- 5月1日付けで職員の人事異動を行いました。
- 総務課付 青森県後期高齢者医療広域連合派遣 主任主査 種市彩子(介護福祉課)
 - 町民課 主任主査 立花雄一(分庁サービス課)
 - 介護福祉課 主任主査 若林孝明(町民課)
 - 地域整備課 主任主査 吉田和孝(分庁サービス課)
 - 分庁サービス課 主事 吉田浩昭(地域整備課)
 - 分庁サービス課 主事 鈴木陸都子(介護福祉課)
- カッコ内は旧所属
- 《お詫びと訂正》
 広報おいらせ5月号P11「北部出張所 総括副参事 成田登喜雄」誤)北公民館館長兼児童館館長 正)北公民館併任児童館兼務
 訂正してお詫び申し上げます
- ☎ 総務課 ☎ 0178 ⑤ 2166

外国人登録 外国人の方に住民票が作られます

法改正により、7月9日から外国人住民の方にも住民票が作られます。対象者に通知しました仮住民票を確認ください。今後、住所を変える時は、役場での手続きが必要になります。また、同日に外国人登録を廃止しますが、現在の外国人登録証は、そのまま有効にお使いいただけます。なお、米軍関係者とその家族については、これまでと同様の取扱いになります。

公表します 町長交際費を公表します

町長交際費とは、円滑な行政運営を図ることを目的に、町長が町を代表して外部との交際、交渉等を行うために支出する経費です。

町では、行政運営の透明性を図り、町民の皆さまから信頼される町政推進のため、町長交際費の支出状況を公表します。

公表の方法

平成24年6月1日以降に支出した町長交際費について、1カ月単位で集計し、ホームページでお知らせするほか、おいらせ町役場総務課でも閲覧できます。

◆公表する内容
 町長交際費支出に係る「月日」「内容」「区分」「金額」※内容については、病気見舞い等で相手方のプライバシーに配慮する場合があります。

福祉

身体障害者巡回審査を行います

審査は無料で受けられます。希望される方は事前に連絡してください。詳しい内容は介護福祉課に問い合わせてください。

●対象
 ①身体障害者手帳の交付、変更や再認定が必要な人。ただし平衡機能障がい等は除きます。脳血管障がいの審査は、発症から3カ月以上経過した人が対象です。

②補装具(補聴器など)の交付や修理が必要な人。電動車椅子など、複雑な診断が必要なものは除きます。

●開催日時や場所
 ①7月11日⑥/十和田市南公民館/受付9時~11時/診査9時半~12時
 ②7月13日⑥/三沢市総合社会福祉センター/時間①と同じ
 ③聴覚障がい者 7月2日⑥/野辺地町健康増進センター/受付13時15分~14時45分/診査13時半~15時半

●関係機関などへの確認
 ①障がい児の聴力測定などは当日の検査は難しいため、指定医師のいる医療機関を利用してください。
 ②車椅子、歩行補助つえなどの交付希望者のうち、要介護認定や要支

募集します

おいらせ地域岩手県人会を設立します

おいらせ地域岩手県人会設立にあたり、入会希望者を募集します。

入会資格

- おいらせ町在住及び町内に職場を有する岩手県出身者
- ①の配偶者や家族など
- 広く岩手県にゆかりのある人

年会費

年会費1,000円

申し込み先

- 菅原善七 土取53の2 ☎ 0178 ⑤ 4342
- 木村緑 下明堂1の8 ☎ 0178 ⑤ 7716



農作業中での事故が多発しています

農作業中の安全確認に努めましょう



ワンポイントアドバイス

出掛けに声かけ、作業中も連絡
 公道では機械後部に反射板
 "故障発生"まずはエンジンを切る

園青森県農業普及振興室三沢分室 ☎ 0176-53-2498

向山駅北側「木ノ下踏切」が通行止めになります

踏切内の劣化による修繕作業を行います。夜間の通行はご注意ください。

◆通行止めの期間
 6月25日⑥~7月12日⑥
 21:30-6:30

ご協力をよろしくお願いいたします



園青い森鉄道(株)設備管理所八戸派出所 ☎ 0178-20-9201

相談窓口

各種相談窓口を開設
 まずは悩みを相談して

企画画課
 ☎0178 56 4701

町民相談
 日時 7月11日(水) 10時
 15時

場所 中央公民館
相談員 柏崎良子

行政相談

日時 7月25日(水) 10時~15時

場所 中央公民館
相談員 徳永幸雄
 ☎0178 56 3850

町民課
 ☎0178 56 2246

人権相談

▼差別▼離婚▼相続▼虐待▼近隣トラブル——など、さまざまな問題の相談を受け付けます。相談者の秘密は固く守られます。一人で悩みを抱えず、気軽に相談してください。

全国将棋祭り 出店者を募集します

生涯学習課
 ☎0178 56 4276

全国将棋祭り、図書館まつりを一緒に盛り上げましょう。

日程 8月18日(土)、19日(日)の両日

場所 みなくる館

出店資格 町内の業者で観光協会・商工会加入者

申込期限 7月31日(火)



大山名人杯争奪将棋大会の参加者を募集

生涯学習課
 ☎0178 56 4276

参加者には昼食、参加賞があります。将棋に興味がある人は、気軽に参加してください。

日時 8月19日(日) 9時から9時半まで受付

場所 みなくる館
クラス 有段A、有段B、

日時 7月13日(金) 13時~16時

場所 東公民館
相談員 人権擁護委員

町民社会福祉協議会
 ☎0178 52 7066

心配ごと相談

日時 7月4日(水) 10時~12時

場所 いきいき館談話室

相続・労働・成年後見 借金問題は司法書士へ

無料で司法書士が面談に応じます。お気軽にお尋ねください。

開催日時や場所
 ①7月28日(土)10時~16時 八戸市公民館
 ②8月3日(金)10時~16時 青森県司法書士会館

相談は無料ですが、具体的な手続きが必要になる場合は別途費用がかかりますので相談員にご確認ください。予約は不要です。

青森県司法書士会
 ☎0177 776 8398

無段、小学生、小学生新入の部、の5クラス

参加費 大人2,000円
 高校生以下1,000円
 小学生の部500円

申込締切 8月10日(金)

ものづくり体験講座を開催します

日時 7月28日(土)、29日(日)、8月25日(土)、26日(日)、9月8日(土)、9日(日) 9時~12時

場所 中央公民館

対象 小学1年生以上(低学年は保護者同伴で) 先着10人

参加費 無料

締切 7月20日(金)

申し込み 少年少女発明クラブ(楡山)

☎09037571414
 生涯学習課
 ☎0178 56 4276

県境の不法投棄現場の見学会を行います

青森県では不法投棄現場の現状回復状況を公開するために見学会を開催します。積極的な参加をお待ち

募集します

作品展示参加者を募集します

みんなが集まる「集いの場」に自慢の作品を展示してみませんか。▼手芸▼陶芸▼絵画▼習字▼写真など、なんでも結構です。

開催 毎月2~3日間

場所 あじゅまるビル(マルナカ百石店向かい)

町内の人ならだれでも参加できます。詳しくは問い合わせてください。

開明の街かどプロジェクト実行委員会(あゆみ保育園内)
 ☎0178 52 2206

百石高校同窓会・同期会を開催します

「24年度県立百石高等学校同窓会総会」「21~23年度卒業生同期会」を開きます。気軽に申し込んでください。

日時 8月3日(金)18時半

場所 レストランカワヨ

☎0178 56 3981
会費 1人4,000円

開催日 9月2日(日) 12時15分~17時20分

出発・帰着 八戸駅西口

見学場所 県境不法投棄現場、浸出水処理施設(田子町)

対象者 県民を対象とし先着40人とさせていただきます。

応募締切 8月17日(金)

青森県環境生活部
 県境再生対策室
 ☎0177 734 9261

夏休みちびっこヤング大会を開催します

内容 見学、ミニ演奏会など

対象 4歳から中学生まで(小学校3年生以下は保護者同伴)

日時 8月7日(土)

①午前の部8時45分集合
 ②午後の部12時45分集合

集合場所 三沢基地正門前

定員 先着各150人

申込先 航空自衛隊三沢基地
 ☎0176 53 4121
 内線3313

大切にしたいね家族のつながり。

おいらせ町青少年育成町民会議(生涯学習課内) ☎0178 56 4276

毎月第3日曜日は「家庭の日」

町青少年育成町民会議は県と連携し、家族のぬくもりを通じてきずなを深める「家庭の日」の普及に努めています。

- 3つのチャレンジやってみよう**
- ①家族みんなで話し合いをしましょう。
 - ②家族みんなで楽しみ合いましょう。
 - ③家族みんなで協力合いましょう。

有害図書類から青少年を守る「三ない運動」の推進

性的、暴力的な内容を露骨に表現するような図書で、青少年の人格形成に悪影響を及ぼすようなものを「有害図書」と呼んでいます。町青少年育成町民会議は、有害図書から青少年を守るため、「三ない運動」を推進しています。

7月は青少年の非行・被害防止強調月間

- 重点課題**
- ①インターネット利用に係る非行及び犯罪被害防止対策の推進
 - ②有害環境への適切な対応
 - ③薬物乱用対策などの推進
 - ④不良行為・初発型非行(犯罪)の防止
 - ⑤再非行(再犯)の防止
 - ⑥いじめ・暴力行為などの問題行動への対応
 - ⑦青少年の福祉を害する犯罪被害の防止

有害図書は **見ない 買わない 借りない**

子ども人間将棋の駒役を募集します

子どもたちが赤組、白組に分かれて将棋の駒役になります。駒役、旗持ちや太鼓たたきを務める小学生を募集します。参加者にはオリジナルTシャツをプレゼントします。気軽に申し込んでください。

生涯学習課
 ☎0178 56 4276

日時 8月18日(土) 14時

場所 みなくる館

募集人数 先着55人

申込締切 7月10日(火)

青森県立百石高等学校 ☎039 222 23
 おいらせ町苗平谷地46 ☎0178 52 2088
 ファクス 0178 52 8315

年輪を刻んだ節目の写真 心に残る確かな写真

長寿のお祝い写真
 還暦・61歳 古希・70歳
 喜寿・77歳 傘寿・80歳
 米寿・88歳 卒寿・90歳

撮影料5,000円+6切1枚4,900円
9,900円から

[有]アトリエゆう
 おいらせ町上明堂86-27
 労働大臣検定一級写真技能士の店 http://www.atelier-yu.co.jp TEL 0178-52-2525代

お気軽にご相談お待ちしております

陣平 大黒組 白扇など 当店用意 いたしております

無料

公民館講座

楽しみながらスキルアップできる講座です。
申し込みは町民を優先します。

1 小泉百合子さん 健康ストレッチ教室

8月22日④、29日④、
9月8日④、12日④
19時～20時半 先着30人
必要な物●運動しやすい服装、シューズ、
大きめのバスタオル又はマット
申込期限●8月15日④まで



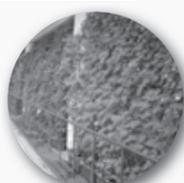
2 蛭名由美子さん レザークラフト教室II

8月21日④、28日④、9月4日④
10時～12時
先着10人
材料費●3回分3,000円
持ち物●筆記用具、エプロン、タオル
申込期限●8月13日④まで



3 吉田種苗(株)さん 緑のカーテンを育てよう

7月25日④
10時～12時 先着20人
教材費●750円
持ち物●筆記用具、エプロン、
ゴム手袋
申込期限●7月17日④まで



4 中野加恵子さん 親子でパン作り

8月5日④ 13時半～16時半
先着親子10組
材料費●1組500円
持ち物●筆記用具、エプロン、三角巾、
ジッパー付の袋(大)又はサランラップ、
水分補給用飲み物
申込期限●7月25日④まで



5 高森むつみさん 子どもお弁当講座

8月8日④ 10時～12時半 ※両日参加可
11日④ 10時～13時
各日先着12人(小学生限定)
材料費●8日800円、11日1,600円
持ち物●エプロン、三角巾、筆記用具
お弁当箱、飲み物、
米1合(11日は2合)
申込期限●8月1日④まで
その他●11日は保護者1人も食事に参加必須です。
メニューに卵を使用します。
送迎は保護者でお願いします。



生涯学習課 ☎ 0178 ⑤ 4276

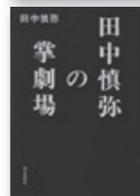
図書館/新着図書

Oirase new-book's information

図書館おすすめの本を紹介します。



サファイア 湊かなえ 著
あなたに返し忘れたもの。それは…。ダイヤモンド、
真珠、ルビー、サファイアなど、7つの宝石に込めら
れた女性たちの心の深淵を描く。



田中慎弥の掌劇場 田中慎弥 著
時勢を取り込んだ作品である「男たち」、震災を描いた
「扉の向うの革命」「怪物」など、全37篇を収録。あ
らゆる感情が味わえる掌篇小説集。



三毛猫ホームズの夢紀行 赤川次郎 著
青年・小出弘一は母親と暮らし、家に閉じこもっていた。
ある日、母・雪子が殺される。彼女が持っていた謎の
大金。実は、主婦とは別の裏の顔があった…。片山刑
事とホームズが見た真実は？ 三毛猫ホームズシリ
ーズ第48弾。

ほかにも新着を取りそろえています

ブータン王室はなぜこんなに愛されるのか(田中敏恵) / 幸せ
のタネをまくと、幸せの花が咲く(岡本一志) / 結婚(井上荒野)
/ 猫背の虎 動乱始末(真保裕一) / PK(伊坂幸太郎) / 星
に願いを、月に祈りを(中村航) / くちびるに歌を(中田永一)
/ ピエタ(大島真寿美) / ビブリア古書堂の事件手帖(三上延)
/ かしく暮らす100の知恵(阿部純子) / 東北不屈の歴史を
ひもとく(岡本公樹) / 100歳までボケない手指体操(白澤卓二)
ほか

★図書館のホームページで本の検索予約ができます。
詳しくは、下記アドレス・図書館へお問い合わせください。
<http://www.lib-oirase-aomori.jp/>

図書館の行事

Oirase-library event information

- 本展示
 - 一般 「アスリートたち」 ロンドンオリンピック開催にちなんで。
 - 児童 「こわい話」よみもの、絵本など。
- 読み聞かせ会
(図書館あそぼと) MOMOおはなしの会
7月14日④ 10時から、28日④ 10時から
(北公民館) おはなし会杉の子
7月21日④ 10時から 10時半まで
- 幼児のための読み聞かせ(図書館あそぼと)
7月26日④ 10時半から
- 7月の休館日
2日④、9日④、17日④、23日④、30日④
- 大人のためのおはなし会
MOMOおはなしの会のみなさんが、ふだん子どもたちにし
ているお話を大人の方にも楽しんでいただこうと開催します。
申込は不要です。お気軽にご参加下さい。親子での参加もお待
ちしております。
7月4日④ 13時30分から みなくる館内「なんでも創作室」

町立図書館 ☎ 0178 ⑤ 3900

おいらせアーカイブス File_054

すき 鋤

文/文化財保護審議会委員
櫻庭俊美



足で土中に踏み込み、
田畑の土を耕す。後退し
ながらの「鋤踏み」であ
る。弥生時代からあつた
農具で、古くは股枝を利
用した。枝に対して幹の
根元側を長く木取っ手柄

とスキガラ(鋤台)を一
木でつくった。やがて鋤
先にU字形のスキノミ
(鉄刃)をつけたものにな
った。
立春から数えて八十八
日目を「八十八夜の別れ
霜」といって、昔から種
おろしの日とされ、豆蒔
き、粟蒔き、苗代ならし
などの目安とされた。
頭に風呂敷をかぶり、
麻の刺し子衣、タツツケ
を身にまとい、長い鋤の
柄を体の中央にして突き

押す形に持ち、鋤床に足
を掛けて土に踏み込んで
はね起こし、右や左に反
転させる。刃先が直線的
に土中に突き込んで深く
耕すのに都合がよかつ
た。
大正初めに三本鋤が、
次いで耕うん機が普及す
るにつれて次第に鋤は見
られなくなるが、傾斜地
や耕うん機の入りにくい
畑では昭和四十年代まで
使われ、当地方でも使わ
れていた。

阿光坊古墳群情報

環境整備作業



阿光坊古墳群
保存会(小坂義
道会長)は、6
月2日古墳群の
環境整備を行
いました。



見学に訪れる
お客様のために
毎年行っていま
す。今回は古墳の形に沿って花を植えました。6月半ば
現在、すでに古墳群の見学予約が入っており、保存会の
活動も本格化していきそうです。

古墳群の調査開始

史跡阿光坊古
墳群の調査が、5
月29日から始ま
りました。



国史跡に指定
されている阿光
坊古墳群を、史
跡公園に整備す
るための調査を
22年度から5ヶ年計画で進めており今年で3年目となり
ます。今年度は作業員18名により、仮設駐車場と園路に
なる区域内での古墳の有無について確認調査が行われて
います。

生涯学習課 ☎ 0178 ⑤ 4276

おいらせ町商工会プレミアム共通商品券販売のお知らせ

～おいらせ町東日本大震災復興推進基金活用事業～

商品券の券種は2種類に分かれています

中小事業者専用券(ピンク色)

2,000円分
⇒大型店を除いた中小事業者取扱店のみで利用できます。

全取扱店共通券(黄色)

10,000円分
⇒大型店を含む全ての取扱いで
利用できます。

※大型店とは売場面積500㎡以上の店舗です。

●販売対象 町民及び町内の事業所に勤務している人

●取扱店 町商工会員(町内会員)で取り扱いを希望する
事業所です。詳しくは問い合わせください。

町商工会本所 ☎ 0178 ⑤ 2511 町商工会百石支所 ☎ 0178 ⑤ 2029

国民年金マン

保険料の免除申請できるネン の巻



作 / Yuichi.T 画 / Ryo.O

国民年金保険料の免除申請

経済的な理由などで国民年金の保険料を納めることが困難な場合、申請することで保険料の免除が受けられる制度があります。

保険料の免除を受けずに未納にしておくと、万一の事態の備えである障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。納めることが難しい方は、免除の申請をしましょう。なお、平成23年度分(平成23年7月分から平成24年6月分まで)の免除申請は、7月31日④までの受付となりますのでご注意ください。※平成24年度分(平成24年7月分から平成25年6月分まで)については、7月2日⑨より受付いたします。

ねんきんダイヤル ☎ 0570-05-1165

国民年金機構八戸年金事務所 ☎ 0178 ④ 1742
町民課 ☎ 0178 ⑥ 2246

～7月のおしらせ～



場所	日時	行事内容
三田 保育園 ☎ 0178 56-2008	3⑩10:00～11:00	手作りおもちゃで遊ぼう(北部児童センター)
	4⑩10:00～11:00	手作りおもちゃで遊ぼう(南部児童センター)
	7⑨9:00～12:00	運動会
	10⑩10:00～12:00	体験保育(0歳クラス)
	11⑩10:00～12:00	体験保育(1歳クラス)
	12⑩10:00～12:00	体験保育(2歳クラス)
	17⑨10:00～12:00	ハンドメイドクラブ(リボンレISTRAップ作り)
	18⑨10:00～11:30	親子クラブ(水遊びおもちゃ作り)
	19⑨10:00～11:30	スクラップブッククラブ ちょき・ぺた
	24⑩10:00～11:30	よちよちひろば(水遊びおもちゃ作り)
	13⑨、20⑨、27⑨	たんぼぼクラブ 10:00～12:00
	*詳しい内容は「たんぼぼつうしん」をご覧ください	
	菜の花 保育園 ☎ 0176 53-8670	7⑨10:00～11:30
10⑩10:30～11:15		ふれあい遊び(北部児童センター)
13⑨10:30～11:15		るんるんサークル(木ノ下児童館)ペーパーサート作り
14⑨14:00～15:30		わくわくサークル「軍手人形作り」
28⑨14:00～15:30		クックサークル「むしパン作り」
14⑨、28⑨		保育体験(離乳食教室) 10:00～11:30
12⑨、26⑨		フラワーサークル 10:00～11:30(押し花を使つてのコースター作り)
7⑨、14⑨		13:00～14:00 カントリーダンスサークル
*詳しい内容は「わくわくつうしん」をご覧ください		
あゆみ 保育園 ☎ 0178 52-2206		3⑩10:00～12:00
	5⑨10:00～12:00	おしゃべりサロン
	9⑨10:00～11:30	まんまるサークル(北部公民館)
	10⑩10:00～12:30	親子でお料理(いきいき館)
	12⑩10:00～12:00	はんど&はあと
	13⑨13:30～14:30	マタニティほんわかルーム(お風呂の入れ方)
	17⑩10:00～11:30	ポシェット作り
	19⑨ 9:30～12:00	おいらせクロパ
	23⑨10:00～11:30	英語で遊ぼう
	24⑩10:00～12:00	すてきなママ(ネイルを楽しみましょう!)
26⑨10:00～12:00	親子ヨガ(あゆみの里)	
*詳しい内容は「きらら通信」をご覧ください		

夏休み・英語特別レッスン

小学生 7/24 ④、26 ⑥、28 ⑧、8/1 ⑩、3 ⑫

中学生 7/25 ⑩、27 ⑫、31 ④、8/2 ⑥、4 ⑧

いずれも 13:30-14:30 1レッスン 1,200円(教材費込)

日替わりですので、ご希望の日をお申し込みいただけます

お問い合わせは 認定児童英語教師 三村由貴
おいらせ町浜道 89-26(氣比神社近く)

☎ 0178-56-4006

✉ mimura-eigo@auone.jp



※有料広告です

おいらせ町役場本庁舎 ☎ 0178-56-2111 (代表) おいらせ病院 ☎ 0178-52-3111 中央公民館 ☎ 0178-56-2251
東公民館 ☎ 0178-52-2061 北公民館 ☎ 0176-57-0033 町民交流センター ☎ 0178-56-4711 いちよう公園体育館 ☎ 0178-52-6744
地域包括支援センター ☎ 0178-52-7086 老人福祉センター ☎ 0178-56-4415 農村環境改善センター ☎ 0178-56-5255
いきいき館 ☎ 0178-52-7095 のびのび館 ☎ 0178-50-1601 みなくる館 ☎ 0178-52-3900 学校給食センター ☎ 0178-52-3319

町子ども医療費の制度が変わります

平成24年10月1日から町子ども医療費助成制度において、町内に住所登録がある小学生・中学生の通院医療費も助成します。これにより、中学生以下のお子さんの入院・通院医療費が助成対象となります。県内医療機関の窓口で保険証と町で交付する資格証(桃色)を提示すると、窓口で支払をする必要がなくなります。期間内に申請手続きが必要です。申請・審査手続きののち、9月末に資格証を送付いたします。

対象と思われる世帯には通知と申請書をお送りしますが、届いていない方は、大変お手数ですが、お問い合わせ下さい。

なお、子ども医療費の実施期間は平成27年3月31日までとなります。ただし、この事業の延長については平成26年度中に検討する予定です

本制度対象外の方 ※本制度の手続きの必要はありません
▶生活保護法の適用を受けている方
▶ひとり親家庭等医療費助成を受けている方

1 受付期間

7月2日⑨～7月31日④ 8:15～17:00

(土曜・日曜・祝日は、受付できません。)

※特設窓口を設置し、時間を延長して受け付けする日を設けます。詳しくは通知書を確認してください。

2 場所

町民課(本庁舎1F)または分庁サービス課(分庁舎1F)

3 持参するもの

- 『子ども医療費受給資格証交付申請書』(記入したもの)
- 小学生・中学生のお子さんの健康保険証
- 印鑑
- 保護者名義の通帳
- 他公費で助成を受けている場合、それがわかるもの

町民課児童福祉係 ☎ 0178 ⑥ 2246

ひとり親家庭等医療費受給者資格証の更新時期です

ひとり親家庭等医療費対象者の方は、7月中旬に更新の手続きが必要となります。昨年該当になっている方には、案内を送付しています。

1 受付期間

7月2日⑨～7月31日④ 8:15～17:00

(土曜・日曜・祝日は、受付できません。)

※1 特設窓口を設置し、時間を延長して受け付けする日を設けます。詳しくは通知書を確認してください。

※2 事情により期間内にお出でになれない方は、ご相談下さい。

2 場所

町民課(本庁舎1F)または分庁サービス課(分庁舎1F)

3 持参するもの

- 申請書(現在対象になっている方へ郵送しています)
- 保険証(対象者全員分)
- 印鑑
- 保護者名義の通帳(振込の登録口座となります)
- 受給者証(平成24年7月31日有効期限のもの)
- 平成24年1月2日以降においらせ町に転入された方は、平成24年度課税証明書(所得控除・扶養等の記載があるもの)が必要となります。

町民課児童福祉係 ☎ 0178 ⑥ 2246

大人気!今話題の

住まいの便利屋 ベンリーナ

コガワ 古川建築事務所

【室内】修理・リフォーム

床の敷替え 床のキシミ修理
クロス張替え 障子・襖の張替え
引戸ドアの調整修理 内窓取付け
手摺取付け 柵取付け 畳の表替え

水廻り

水漏れ 詰まり 便器・便座の交換
蛇口・シャワーなど器具交換

【室外】修理・リフォーム

雨樋修理 網戸張替え
排水のつまり ベンキ塗り
木製ベランダ修理 外壁張替え
剥がれたタイルの修理

掃除(ハウスクリーニング)

室内外 窓 換気扇
浴室 トイレ エアコン
一般家庭用レンジフード
フローリングワックス

庭のお手入れ、外構工事

庭木の剪定 枝切 草取り
草刈 害虫駆除 土留め
ガーデンリフォーム フェンス
大きくなりすぎた木の伐採
アスファルト敷工事 塀の新設

がんばろう!東北 がんばろう!おいらせ町

「おいらせ町商工会プレミアム商品券」使えます。さらに、商品券ご利用者様に、次回使える割引券を差し上げます。商品券1万円利用につき(平成24年度2千円+平成25年度1千円)3千円分もっともっとプレミアムな割引券をドーンとプレゼント

無料お試し軽作業実施中
お困り事何でも相談下さい
見積り無料!

住所: 上北郡おいらせ町上前田 78-3 ☎ 0178-32-0828 担当 090-9039-7193 (袴田)

※有料広告です

青森県東部海区漁業調整委員会委員一般選挙



投票日 8月2日(木)

投票時間 午前7時から午後6時まで



投票区	行政区域	投票所施設名
第1区	本町・藤ヶ森・堀切川・川口・明神下・横道・日ヶ久保・根岸・黒坂・洋光台	堀切川地区コミュニティセンター
第2区	一川目・深沢・向平	一川目地区生活会館
第3区	二川目	二川目地区生活会館

投票区・投票所

投票時間
 ◎午前7時から午後6時

投票できる要件
 平成23年9月1日現在で、当該選挙に係る「選挙人名簿登録申請書」を提出し、平成23年12月5日で確定した選挙人名簿に登録されている方。

漁業を営むみなさんの意見を漁業に反映させるための大切な選挙です。
 貴重な一票を棄権することなく、忘れずに投票しましょう。

期日前投票

投票日に、投票所で投票することができない方は、期日前投票をすることができます。

その際、投票日当日に投票できない理由(冠婚葬祭、仕事、旅行等)及び、本人確認のため、氏名、住所、生年月日等をお聞きします。

場所 役場分庁舎
 4階401会議室
日時 7月25日(金)～8月1日(水)
 午前8時30分～午後8時
 ※土曜・日曜日と同じ時間です

不在者投票

青森県選挙管理委員会が指定する病院や施設等に入院・入所中の方は、施設の長に申し出ると、その施設内で不在者投票をすることができます。各施設へお問い合わせください。

他の市町村に滞在する方

旅行や仕事の都合により、おいらせ町以外の市町村に滞在する場合は、滞在先の市町村選挙管理委員会にて不在者投票をすることができます。

投票所入場券

有権者に入場券を発行しますので、ご自分の氏名が書かれている部分を切り取り、入場券に記載されている投票所へご持参ください。

なお、入場券が届かない、または紛失したなどの場合も、選挙人名簿に登録されている方は投票することができますので、町選挙管理委員会または各投票所(期日前投票所を含む)へ、その旨を申し出てください。

開票場所及び時間

場所 役場分庁舎4階
 402会議室
時間 選挙当日の午後6時45分

問い合わせ

おいらせ町選挙管理委員会
 (役場総務課内)
 ☎0178-562166

地域活性化事業を応援します

町内に活動の本拠を置く公共的団体等を対象に、地域活性化活動を目的とする事業に対して、上限20万円の助成金(助成率100%)の申請を次のとおり受け付けます。ふるってご応募ください。

- ◆申請期限 8月31日(金)
- ◆対象事業
 - (1) 官民一体となった各種記念事業やイベント事業
 - (2) 産業情報とまちづくり情報の収集・発信事業
 - (3) 地域の振興、発展等のための事業
 - (4) (1)～(3)の事業を複合する事業
- ◆対象経費 助成対象事業の実施に直接要する経費で、次に掲げる経費を除くものとする。
 - (1) 団体スタッフ等件費及び施設の管理費等の経常的経費
 - (2) 助成対象事業以外の事業に係る経費との区分を客観的に証することができない経費
 - (3) 債務の償却又は損失の補てんに充当する経費
 - (4) 前払費用、基金その他の年度を超えて費消される経費
 - (5) 事業目的や社会通念に照らして必要性が乏しいと協議会理事長が判断する経費
- ◆助成の決定 9月30日までに決定し、申請者へ通知します。
- ◆その他 申請には、専用の様式が必要です。詳細についてはお問い合わせください。

申請・問い合わせ先
 町地域振興協議会事務局(役場企画課内)
 ☎0178-564701(217)

新幹線の試験走行を行います

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。
 7月12日(木)、21日(土)
 (23時～翌5時の間)

東日本旅客鉄道(株)盛岡支社 ☎019-625-4065

町内の空間放射線の測定結果

町では、町内の空間放射線の状況を確認するため、役場本庁舎周辺で放射線量の測定を行いましたので、その結果を公表します。

なお、測定の結果、異常は認められませんでした。平成23年11月から放射線量を測定して8カ月が経過し、線量も正常値で安定していることから、今年度から月1回測定することとしています。

結果はホームページでも公表しています。【空間放射線量】可搬型サーベイメータで計測



測定日	測定区分	測定場所	測定結果(単位:nGy/h)
6月11日(金)	地上5m	おいらせ町役場 本庁舎	33.6
	地上50m		32.8
	地上100m		34.4

※地上5m、50m、100mの高さでそれぞれ5回測定した平均値を掲載しています。

※青森県内の「空間放射線量」の測定値は通常15～30nGy/h(ナノグレイ/時)程度です。雨や雪が降ると一時的に70nGy/hになったり、雪が積もると大地からの放射線がさえぎられ、15nGy/h以下になることもあります。

企画課 ☎0178-564701

創業・起業支援制度合同説明会・相談会を開催します

創業・起業を検討している人を対象に支援制度の説明や個別相談会を開催します。

県ホームページに掲載している申込書での申し込みが必要です。参加料は無料です。

■日時・場所
 7月9日(金) 14:30～
 十和田合同庁舎 3階
 7月11日(土) 14:30～
 八戸市公民館 会議室

■参加機関
 商工会議所、県商工会連合会、ハローワーク、日本政策金融公庫など

青森県商工労働部地域産業課 ベンチャー・コミュニティ支援グループ
 ☎017-734-9374 FAX 017-734-8107
 ☐chiikisangyo@pref.aomori.lg.jp まずは **青森県地域産業課** **検索**



家族葬会館

おいらせ町一川目一丁目 73-1796

葬儀用新品祭壇備えつけ及びお棺・骨箱・塔婆・下駄・草履・ローソク・せんこうなど葬儀に使用する品物一切が20万円でサービスします。(霊柩車・バス代は別料金)北浜葬儀センターの事業区域は、おいらせ町全域です。

有限会社 **北浜葬儀センター** 会館使用料は2日間で1万円
 おいらせ町二川目四丁目 73-1468 ☎0178-53-2614

※有料広告です

祝 インターハイ出場

選手の活躍を期待しています 全力で頑張れ

水泳男子	八戸工業大学第一高等学校	宮本 凌さん	(木ノ下中学校出身)
ソフトテニス女子	八戸工業大学第一高等学校	三村 唯奈さん	(百石中学校出身)
ソフトテニス女子	八戸工業大学第一高等学校	アライ 柚紀さん	(百石中学校出身)
ハンドボール男子	三本木高等学校	神 叡さん	(下田中学校出身)
ハンドボール男子	三本木高等学校	加藤 匠さん	(木ノ下中学校出身)

日・曜	行事名	時間	場所	備考
1 日	◎			
2 月	健口栄養講座	9:30-13:00	いきいき館	口の健康に関心がある65歳以上の人
3 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、保健師の健康相談
	1歳6カ月児健康診査	受け付け/12:30-12:45	いきいき館	対象*平成22年12月生まれの子ども
	認知症予防教室	9:30-14:00	北公民館	事前申し込みは地域包括支援センターまで
4 水	2~3カ月児健康相談	受け付け/10:00-10:30	いきいき館	対象*平成24年4月生まれの子ども
	乳幼児健康相談	受け付け/13:00-13:30	いきいき館	月齢は問いません
5 木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
6 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
7 土				
8 日				
9 月				
10 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の健康相談
11 水	転倒予防教室	9:30-12:00	北公民館	理学療法士の運動指導
	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
12 木	転倒予防自主トレーニング	10:00-11:30	老人福祉センター	
13 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
14 土				
15 日				
16 月				
17 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の健康相談
	2歳6カ月児健康診査	受け付け/12:30-12:45	いきいき館	対象*平成21年12月~平成22年1月生まれの子ども
18 水	健口栄養講座	9:30-13:00	北公民館	口の健康に関心がある65歳以上の人
	9~10カ月児健康相談	10:00-10:30	いきいき館	対象*平成23年9月~10月生まれの子ども
19 木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
20 金	認知症予防教室	9:30-12:00	老人福祉センター	
	3歳児健康診査	受け付け/12:30-12:45	老人福祉センター	対象*平成21年1月生まれの子ども
21 土				
22 日	愛の献血	10:00-16:00	イオンモール下田	
23 月	健口栄養講座	9:30-13:00	いきいき館	口の健康に関心がある65歳以上の人
24 火	早朝健康診査	受け付け/6:45-8:30	いきいき館	特定(基本)健康診査、胃・大腸・肺・前立腺がん検診
	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の健康相談
25 水	早朝健康診査	受け付け/6:45-8:30	いきいき館	特定(基本)健康診査、胃・大腸・肺・前立腺がん検診
	転倒予防教室	9:30-12:00	北公民館	健康運動指導士による運動指導
26 木	転倒予防自主トレーニング	9:30-12:00	のびのび館	
	転倒予防教室	10:00-11:30	老人福祉センター	理学療法士の運動指導
27 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
28 土				
29 日				
30 月	メンズエプロンクラブ(初級)	9:30-13:00	いきいき館	申し込みは地域包括支援センターまで
31 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の健康相談

ごみは夜出さず、収集日の朝8時までに出してください。ペットボトルのキャップやラベルははずしてください

町内会	有楽町/阿光坊/本村/新敷 錦ヶ丘/洗平	住吉町/若葉/青葉/緑ヶ丘 鶉久保/木ノ下/豊栄/豊原 向山/苦米地/洋光台/根岸 黒坂/深沢/一川目/二川目	鍋久保/三本木/三田/間木/曙/ 木内々/染屋/木崎/秋堂/中野平/ 苗振谷地/向坂/本町地区/くるみ団 地/藤ヶ森/いちょう団地/堀切川/ 川口/明神下/横道/日ヶ久保
燃えるごみ	毎週月・木曜日		毎週火・金曜日
燃えないごみ	7月27日(金)	7月24日(火)	7月23日(月)
資源ごみ	缶・プラスチック 7月4日(水) プラスチック 7月18日(水)	紙 7月11日(水) びん 7月25日(水)	
粗大ごみ	7月13日(金)・27日(金) ★有料予約制/1週間前までに申込みが必要です		

祝日も収集します

環境保健課 ☎ 0178 56 4218

平成22年度自治基本条例の運用状況検証結果

おいらせ町自治基本条例第39条の規定に基づき、本条例の運用状況の検証を行うため、平成23年度に2回の自治推進委員会を開催し、検証作業を行いましたので、その結果を報告します。

1 審議会・委員会等の公募状況等の検証

◆**検証内容** 委員等の総数、公募委員の数、女性委員の数、次回の公募予定、公募していない委員会等のしない理由を調査検証。

◆**検証結果**

- ①審議会・委員会等で、どのようなことが審議されているか分からない。
 - ②公募をしていない或いは公募をしない理由について、説得性に欠ける。
 - ③公募しないのであれば、しない、出来ない理由の説得性・納得性のある根拠を示して欲しい。
 - ④審議会・委員会等に、宛て職として議会議員を割り当てているが、どのような経緯で人選され、誰が委員を務めて、どのような審議をしているか分からない。
- ※①、②、③について、関係課職員から審議会等の必要性と公募しない・出来ない理由を聞き取り調査により検証した結果、「上位法令に規定されているもの」「特定個人の事案に関わるもの」は、公募できないものと判断した。また、広く住民から意見を聞く必要のあるものについては、今後公募を検討していくこととした。

2 町民の意見を求めるために実施した事務・事業

今年度は、意見公募(パブリックコメント)やアンケート調査を実施した計画等はなかった。

3 事務・事業の計画や成果の公表並びに委員会等の会議公開及び会議録の公開状況

◆**検証内容** 計画や成果を公表した事務事業、公開等の方法(広報紙・防災無線放送・説明会・ホームページ・印刷物等)、公開等の期間を調査検証。

◆**検証結果**

- ①公開方法は「ホームページ」が多いが、ホームページを見られない町民の方が多数だと思えるので、今以上に広報紙を活用して欲しい。特に「病院の改革プラン」「入札結果」などは、町民の関心のあるところなので、特集として編集する等、印刷物としての公開方法を考えていただきたい。

4 事前の予備知識や周知を目的とした町民に分かりやすい説明(会)等の取り組み状況

◆**検証内容** 事務事業の名称と取り組み状況を調査検証。

◆**検証結果**

- ①行政推進委員会議は年2回ありますが、行政運営が正しく行われているかを監視するとともに、政策を形成する役割を持っている議会議員が、行政推進委員として会議に参加していることはいかがなものか。町民の意思を代表して発言できる議会という場を与えられているので、町内会で推薦されても辞退すべきではないか。
- ②町内会長は町内会からの手当てもあり、行政推進委員を兼務すると町からの報酬も支払われるので、町の報酬は廃止し、会議出席の日当だけにすべきではないか。
- ③選挙活動も町内会長=行政推進委員の立場を利用し(個別訪問)等に繋がる恐れが多々ある。

5 地域の課題解決のために自主的に活動するまちづくり組織の状況

◆**検証内容** 自治基本条例に基づくまちづくり組織についての説明会の調査検証。

◆**検証結果**

- ①地区別説明会をお盆の時期に開催しているが、お盆前は色々忙しいので、この説明会に限らず、開催時期は集まる側のことを考えた方がよい。

6 行政運営を監視し、改善に関する提言をする第三者機関について

◆**検証内容** 行政運営を監視する第三者機関の設置について調査検証。

◆**検証結果**

- ①民間のオンブズパーソンという組織は、市部には見られるが、町で組織化するには人材が少ないのではないか。
- ②自治基本条例の議会の役割の中にも、「行政運営を監視する」とうたわれているが、更に第三者機関を設けて行政監視をするのか。

7 計画、予算及び執行を評価して事業を進める行政評価について

◆**検証内容** 行政評価について調査検証。

◆**検証結果**

- ①すべての事業を評価するとなると作業量が膨大になるため、評価する事業を絞ってから、評価していくなどの仕組みを検討していく必要がある。

おいらせ町自治推進委員会

委員長 福原仁一 副委員長 藤ヶ森和子

委員 柏崎利信・工藤一雄・種市恭子



※運用状況検証資料については、町ホームページ及び企画課でご覧いただけます。

企画課 ☎ 0178 56 4701

戸籍の窓

5月に届け出し、掲載を希望した人を載せています。

こんにちは赤ちゃん

17件/届出23件

- 平内すみれちゃん (康則・由貴子) 一川目
- 浜田琉生哉くん (悟・美智子) 一川目
- 小向愛里香ちゃん (均・ロシェリー) 秋堂
- 村林花梨ちゃん (匡生・晶子) 6丁目
- 菅原琉生くん (俊・治子) 鶉久保
- 吉田愛菜ちゃん (修平・美香) 一川目
- 相坂心結ベリンダちゃん (マイケル・麻衣) 青葉
- 松橋佑奈ちゃん (悠二・智美) 苗平谷地
- 沢居奏音くん (浩一・章子) 奥入瀬団地

結婚おめでとう

5件/届出6件

- 清水かのんちゃん (伯享・友里可) 日ヶ久保
- 山崎碧心くん (友広・由紀江) 木崎
- 中嶋咲月ちゃん (義昭・奈緒子) 間木
- 卯月芽生咲ちゃん (和仁・美穂) 青葉
- 柏崎愛衣莉ちゃん (慎吾・麻衣子) 木崎
- 丁塚太雅くん (俊徳・まゆみ) 木崎
- 西館礼二くん (泰行・麻美) 深沢
- 江刺家主くん (謙・博子) 鶉久保
- 渡邊貴彦 八戸市
- 村崎輝美 三田
- 齋藤裕範 三沢市
- 一戸香織 一川目
- 工藤孝二 八戸市
- 松村美香 錦ヶ丘
- 中村聖也 八戸市
- 大田めぐみ 八戸市
- 音喜多栄士 八戸市
- 袴田真華 本村

お悔やみ申し上げます

17件/届出21件

- 日ヶ久保福一 73歳 日ヶ久保
- 龍崎昇一 55歳 曙
- 上野フサ 90歳 二川目
- 千船伍 73歳 洋光台
- 北向ナツ 89歳 苗振谷地
- 北向昭造 71歳 有楽町
- 横向昭造 55歳 青葉
- 小川薫 96歳 藤ヶ森
- 川口ふつよ 81歳 明神下
- 北向吉三郎 90歳 本村
- 堤ジュン 48歳 洋光台
- 石山淳子 79歳 藤ヶ森
- 畠中留吉 89歳 洗平
- 山白さだ 97歳 二川目
- 西館マツエ 75歳 中野平
- 遠藤幸正 68歳 青葉
- 大木明生 79歳 木内々
- 柏崎勝 79歳 木内々

まちの人口と世帯 (6月1日現在)

	人口	前月比
男性	12,172	↑ 5
女性	12,917	↑ 21
合計	25,089	↑ 26
	世帯数	前月比
世帯	9,575	↑ 18

編集後記

▼郡総合体育大会の取材では、各競技の選手たちの真剣なプレーを間近で見ることができ、試合にかける思いを直に感じる事ができました。町の誇りを胸に競技している選手たちはとても生き生きとしていて、スポーツは良いものだとならためて実感しました。▼私は役場に入庁以来、町の朝野球に参加しています。継続の秘訣は無理せず、楽しみながら行うことではないかなと思えました。楽しみながらという点を仕事にも応用したいと思いが、なかなかうまくいかないものです。いつも締切に追われて余裕のない生活を送っています。▼原稿を書いている今は寒暖の差が激しく、私自身恥ずかしなから体調を崩してしまいました。みなさんも体調管理には十分お気をつけください。今月もよろしくお願いたします。

企画課広報担当 野崎

たくさんのご支援 ありがとうございます

東日本大震災で被害を受けた本町に多くの方々から災害義援金をいただきました。

5月9日から6月11日現在までにいただいた分を掲載しています。(順不同、敬称略。匿名の方や本人の意向により掲載してほしくない方は省略させていただきます。)

- ### 災害義援金
- ▶ロックフィッシュのお客様 ▶小松原圓 ▶大山行雄 ▶角谷トキエ ▶寺本孝 ▶関重之 ▶西谷隆志 ▶加多木美緒 ▶坂上雅一郎 ▶田中昇

【6月11日現在】

おいらせ町災害復興支援寄附金
33,494,771円

おいらせ町災害義援金
30,873,457円

ご寄付いただきました方々の寄付目的を確認した上で、災害義援金と復興支援寄附金とに分けて受付しております。

- ・復興支援寄附金は、被災者の生活・経済活動復興のための支援に使わせていただきます。
- ・災害義援金は、被災者に対して被災程度に応じて配分しております。

■災害義援金の配分

義援金を公平かつ効果的に配分するために、おいらせ町災害義援金配分委員会を開催し、被災者の被災程度に応じて配分しています。

○配分済額 28,295,000円
(現在高 2,578,457円 (6月11日現在))

義援金の受付を再延長しています

おいらせ町では東北地方太平洋沖地震の被災者支援のため、災害義援金を受け付けています。皆様のご協力をお願いいたします。

- ◆口座振込みの場合 (①②ともに手数料はかかりません)
 - ①青い森信用金庫おいらせ支店 普通 0215659
口座名義：おいらせ町災害義援金 (平成25年3月29日まで受付)
 - ②ゆうちょ銀行 00160-3-663
口座名義：おいらせ町災害対策本部 (平成25年3月29日まで受付)
- ◆郵便による義援金の送金
(平成24年9月30日まで受付。全国の郵便局窓口からの現金書留の郵送は郵便手数料はかかりません)
- ◆現金による義援金納付も受け付けています。
(平成25年3月29日まで受付)
受付窓口 本庁舎2F総務課 分庁舎1F分庁サービス課

東北電力から節電のおねがい

今夏の東北電力管内の電力需給については、供給力が最大電力需要を若干上回る見通しとなっておりますが、火力発電所が予期しないトラブルで停止した場合などには、供給力が不足するリスクがあること、また、昨年、東北地域へ電力融通を行っていた北海道や東京地域においても電力需給に余裕がないことから、必ずしも万全とは言えない状況となっております。

そのため、町民の皆さまにおかれましては、今夏についても大変なご不便とご迷惑をおかけいたしますが、生活に支障のない範囲で、可能な限りの節電にご理解ご協力くださいますよう、よろしくお願いたします。なお、東北電力のホームページ (<http://www.tohoku-epco.co.jp/>) に、より具体的な節電例や、ご家庭での節電目標の設定などを掲載しておりますので、ご参考にしてください。





齋藤トシ さん

(根岸)

郡総合体育大会で大健闘
卓球は生活の一部

Profile

さいとう・とし 1950(昭和25)年階上町生まれ。八戸市の大会や郡の社会人大会など競技人生の中で幾度と優勝を経験。昨年は熊本で行われた「ねりんピック」にもラージボール卓球の部で県代表として出場している。町内外各所でほぼ毎日プレーしている。また、町スポーツ推進員も務めている。夫、息子の3人暮らし。根岸在住、61歳

上北郡総合体育大会が6月3日、東北町を主会場に行われました。その中の種目、女子卓球競技は個人3選手の団体戦で5チームが出場。各チーム総当りのリーグ戦で勝敗を争いました。おいらせ町は2勝2敗。その結果、第3位に入賞しました。中でも齋藤トシさん(61)はリーグ戦の全試合に出場し、2勝を挙げて入賞に貢献しました。

齋藤さんが卓球を始めたきっかけは、25年前近所の「ママ友」に誘われたこと。以来、技術を磨き、町内外指折りの選手に成長しました。「若い頃は子育てや家庭との両立は大変でしたが、夫の支えがあったからこそ、楽しく続けることができています。家族の協力にいつも感謝しています。」と感謝の気持ちを話していたのが印象的で、その思いとともに卓球にかける情熱がひしひしと伝わりました。

「卓球が好きだからこそ、これからも続けていきたい」

今回の郡総合体育大会の悔しさを糧に『生涯を通しての卓球選手』は次の大会へ意欲を燃やしていました。



がんばろう
おいらせ。
がんばろう
ニッポン。

「奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち」の情報誌

おいらせ

No.89 2012年7月1日発行号